

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2461 号

Impact of facilities accredited by both adult and pediatric cardiology societies on the outcome of patients with adult congenital heart disease

成人・小児循環器学会認定施設が成人先天性心疾患患者の予後に与える影響

水野 篤（みずの あつし）

博士（医学）

#### 論文審査結果の要旨

小児期の治療成績の向上に伴い成人先天性心疾患患者数が増加する一方で、成人先天性心疾患を専門的に診療できる施設の有効性に関する研究は不足している。本論文では、日本循環器学会における循環器疾患診療実態調査（JROAD）ならびに診断群分類別包括評価データ（JROAD-DPC データ）を用いて、日本循環器学会および小児循環器学会の両学会に認定された研修・修練施設では、30 日予後が良好であったことを示した。

欧米の成人先天性心疾患専門診療施設基準は症例数を含めた厳しい基準であり、ごく一部の施設しか基準を満たすことができていない。そのため、成人先天性心疾患患者の約三分の一が、専門施設での診療を受けることが可能な状況である。本論文の結果から、日本においても同様の傾向が認められた。今後さらに増加すると予測される成人先天性心疾患の診療体制を考えると、専門施設の基準に関してはさらなる議論が必要である。本論文は、日本における成人先天性心疾患における施設間格差、診療体制の課題に関して初めて明らかにした臨床的に意義のある論文である。

よって、本論文は博士（医学）の学位を授与するに値するものと判定した。